

認知症バリアフリー情報交換会(仮称)及び交流会の概要

■名称

認知症バリアフリー情報交換会(仮称)

■趣旨・目的

認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になることなども含め、多くの人にとって身近なものとなっています。

この情報交換会では、認知症本人・ご家族が日々の生活の中で企業に求めることや認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し活動を行う認知症バリアフリー宣言企業の取組紹介、認知症バリアフリーに向けた商品・サービス開発を行う企業の事例を紹介し、認知症バリアフリーに取り組む方々同士の情報交換の機会づくりを行います。

■開催日程

令和5年11月30日(木)

情報交換会 15時30分～17時50分／交流会 18時～19時30分

■会場

AP新橋 港区新橋 1-12-9 新橋プレイス

https://www.tc-forum.co.jp/ap-shinbashi/access/pdf/pdf_accessMap.pdf

情報交換会
4階Eルーム(112㎡)



交流会
3階Bルーム(144㎡)



※参加人数などにより会場が変更となる場合がございます。

■プログラム紹介

【プログラム4】ラウンドトーク～地域共生社会の実現に向け企業に求められること～

認知症当事者・ご家族から生活の中での困りごとや企業に対する要望等の話題提供を受け、認知症バリアフリー宣言企業・団体が自社の宣言内容や取組事例を交えて解決策を議論します。

【プログラム5】認知症バリアフリーに向けた商品・サービス紹介

認知症当事者参画型開発実践企業採択を受け認知症バリアフリー社会の実現に向け先進的な取組を行っている企業・団体に商品・サービスを紹介していただき、当事者・家族、経済産業省担当官、厚生労働省担当官がそれぞれの視点で評価を行います。